

信州安曇野 松川村の森林資源を地域の「温かさ」へ！

**松川村・北アルプス森林組合・極東開発の協働による
熱エネルギー供給事業開始のお知らせ
～官民連携による地産地消型の脱炭素モデルを構築～**

極東開発工業株式会社（本社：大阪市中区 社長：布原 達也 以下、当社）は、長野県松川村（村長：須沢 和彦）及び北アルプス森林組合（組合長：割田 俊明）と 2025 年 5 月に締結した「木質バイオマスボイラーによる熱エネルギー供給事業の協働実施に関する協定」（以下、本協定）に基づき取り組んでまいりました熱エネルギー供給事業を松川村老人福祉プラザ「松香荘」の温浴施設向けに開始することとなりましたのでお知らせいたします。

本事業は、2025 年 5 月に三者間で締結した本協定に基づくもので、持続可能な熱エネルギーを安定的に供給することを目的としています。

具体的には、北アルプス森林組合より供給される地域内で発生する未利用材等を利用した木質チップを燃料として、松川村老人福祉プラザ「松香荘」（住所：長野県北安曇郡松川村 5650-12）の敷地内に当社が設置し運営する木質バイオマスボイラーを稼働させ、そこで発生した熱エネルギーを同施設の温浴施設向けに供給します。

地域資源である木質バイオマスを有効活用することで、化石燃料に依存しない社会の実現に貢献するとともに、地域循環型エネルギーのモデル構築を図ります。



熱エネルギー供給事業のイメージ

なお本件に関し、2026 年 1 月 21 日に関係者立ち会いのもと運転開始式を開催いたしました。

当日は、松川村の須沢和彦村長、北アルプス森林組合の割田俊明組合長及び当社取締役常務執行役員の堀本昇が出席し、木質バイオマスボイラーユニットが導入された松川村老人福祉プラザ「松香荘」における稼働の様子をお披露目いたしました。



運転開始式の様子（2026 年 1 月 21 日：松川村老人福祉プラザ「松香荘」）
（写真右から）

松川村 村議会議長	大和田 耕一 氏
北アルプス森林組合 組合長	割田 俊明 氏
松川村 村長	須沢 和彦 氏
当社取締役 常務執行役員 環境事業部長	堀本 昇
当社環境事業部 事業推進本部 環境ソリューション部 部長	新居 健次郎

極東開発グループは、本事業への参画を通じて、再生可能エネルギーの普及と地域社会の持続的発展に引き続き貢献してまいります。

松川村について

松川村は、長野県の北西部、北安曇郡の南端、安曇野の北よりに位置し、北西部には北アルプス連峰の雄大な山々、このアルプスを源流として、高瀬川・乳川・芦間川・中房川といった一級河川が流れる豊かな自然に囲まれています。「安曇野」の美しい田園風景の保全・継承するため、環境保全施策にも力を入れて取り組まれています。



美しい自然に囲まれた松川村



<広報お問合せ先>
極東開発工業株式会社法務広報部
〒541-8519 大阪市中央区淡路町二丁目5番11号
電話(06)6205-7826 F A X (06)6205-7830
ホームページアドレス <https://www.kyokuto.com/>



極東開発グループは持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。